

暮らしを支える 地域未来デザインスクール



住まい・移動・買い物・ケアをつなぎ、これからの地域の持続可能性を考える

埼玉県立大学が25年以上培ってきた

IPE（専門職連携教育）、IPW（専門職連携実践）の知見を地域づくりへ

？こんな課題を感じていませんか？

- ✓ 地域包括ケアの次の姿を考えたい
- ✓ 人材確保・育成に悩んでいる
- ✓ 地域連携を進めたい
- ✓ 地域課題を新たな価値創造につなげたい

◆DAY1 1月24日（日）13：00～16：30

◇地域未来デザインと新たな支え合いのかたち

たなか しげる のろ まさと
田中 滋 × 野呂 牧人

埼玉県立大学 理事長・慶應義塾大学 名誉教授×介護老人保健施設ケア・ビレッジシャローム 副施設長

◇持続可能な地域を支える経営戦略

つつい たかこ さけもと おきのり
筒井 孝子 × 酒本 隆敬

埼玉県立大学大学院 教授×特別養護老人ホーム杏樹苑爽風館 施設長

◆DAY2 1月31日（日）13：00～16：30

◇人材・組織・学びのデザイン

はやし ひろえ うちかい なおふみ おのでら ゆみこ
林 裕栄 × 内海 巨史 × 小野寺 由美子

埼玉県立大学 学長×介護老人保健施設エスポワール秩父 事務長代行×老人保健施設みぬま 管理看護長

◇地域課題から新たな価値を創造する

よしだ としゆき さとう あつし
吉田 俊之 × 佐藤 厚志

埼玉県立大学 教授×三郷市障がい福祉相談支援センターみさと中央 所長

対 象：保健・医療・福祉分野の専門職、管理者・経営者、自治体職員、大学院生などで、地域課題や地域づくりに関心を持ち、地域や組織の将来を担う立場として、持続可能な地域づくりについて学びたい方

日 時：2027年1月24日（日）・31日（日） 各13：00～16：30

お申込みはこちらから

会 場：埼玉県立大学大学院サテライトキャンパス
（住所）さいたま市中央区新都心1-2 埼玉県立小児医療センター8F
（アクセス）JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線 さいたま新都心駅から徒歩5分

定 員：30名

参加費：8,000円（全4講座）

学修成果の証として全講座修了者に
彩の国Komvuxデジタルバッジ付与



申込締切

2027年1月15日（金）

連絡先 埼玉県立大学IPEセンター
越谷市三野宮820番地
☐ipe-kenshu@spu.ac.jp



プログラムのご案内

到達目標

- 1. 超高齢社会における地域課題と地域包括ケアシステムの将来像を理解できる。
- 2. 保健・医療・福祉に加え、住まい、移動、買い物、金融等を含めた地域課題を多面的に捉えることができる。
- 3. 持続可能な地域づくりに必要な人材育成と組織づくりの視点を理解できる。
- 4. 地域連携を活用した経営戦略や価値創造の考え方を理解し、自施設・自地域における活用可能性について考察できる。
- 5. 学びを踏まえ、自らの地域や組織の未来に向けた行動の方向性を考察できる。

グループワークを通して参加者同士が交流し、課題を共有します

回	テーマ	講師	スケジュール概要
1	地域未来デザインと新たな支え合いのかたち～地域包括ケアシステムのその先～	田中 滋 埼玉県立大学 理事長・慶應義塾大学 名誉教授 野呂 牧人 介護老人保健施設ケア・ビレッジシャローム 副施設長	1月24日（日）13：00～14：30 ・オリエンテーション ・講義①（田中滋） ・講義②（野呂牧人） ・対談 ・グループワークと全体共有他
2	持続可能な地域を支える経営戦略～組織と地域連携をつくる～	筒井 孝子 埼玉県立大学大学院 教授 酒本 隆敬 特別養護老人ホーム杏樹苑爽風館 施設長	1月24日（日）15：00～16：30 ・導入 ・講義①（筒井孝子） ・講義②（酒本隆敬） ・グループワークと全体共有他
3	人材・組織・学びのデザイン～学び合いが地域を育む～	林 裕栄 埼玉県立大学 学長 内海 巨史 介護老人保健施設エスポワール秩父 事務長代行 小野寺 由美子 老人保健施設みぬま 管理看護長	1月31日（日）13：00～14：30 ・導入 ・講義①（林裕栄） ・講義②（内海巨史） ・講義③（小野寺由美子） ・鼎談 ・グループワークと全体共有他
4	地域課題から新たな価値を創造する～実践と連携がひらく新たな可能性～	吉田 俊之 埼玉県立大学 教授 佐藤 厚志 三郷市障がい福祉相談支援センターみさと中央 所長	1月31日（日）15：00～16：30 ・導入 ・講義①（吉田俊之） ・講義②（佐藤厚志） ・対談 ・グループワークと全体共有他

連絡先 埼玉県立大学IPEセンター
✉ipe-kenshu@spu.ac.jp